

令和5年度（評価対象：令和4年度）施策評価結果の概要

◆施策評価の目的

那珂市が取り組んでいくまちづくりの方向性を目的別に示したものの（施策）について、指標を設定し、前年度の活動内容を評価することで、次年度以降の取り組みに反映させるために行います。

第2次那珂市総合計画（前期基本計画）において定めた成果指標は、施策評価における成果指標になっており、総合計画の進行管理に役立てることができます。

◆施策評価の方法

1. 施策の目的を「対象（働きかける相手）」と「意図（対象にどのようになってもらうか）」で整理します。
2. 「成果指標（その目的がどの程度達成されているかを測る指標）」を設定し、その推移を把握します。
3. 指標を5年前の状況や、近隣市町村の水準と比較（※別紙）することで前年度の活動内容を評価します。
4. 評価を基に次年度以降の目標、課題を明らかにします。

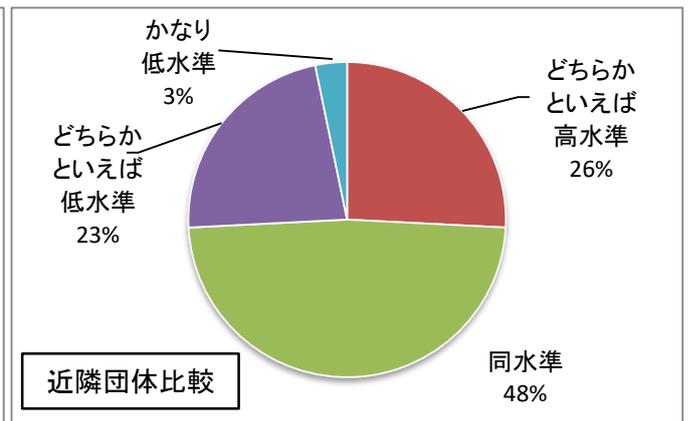
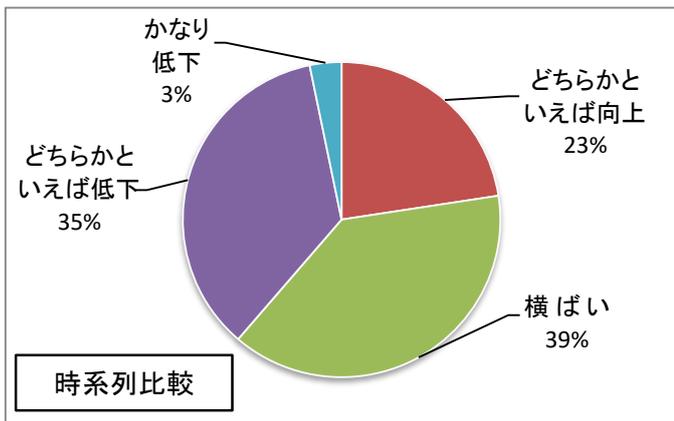
◆施策評価の総括

1. 比較評価

政策別の施策成果水準

評価区分	政策番号	政策名	かなり	どちらか	横ばい	どちらか	かなり	合計
			向	と		と	低	
			上	い		い	下	
時系列比較	1	みんなで進める 住みよいまちづくり			2	2		4
	2	安全で快適に暮らせる まちづくり		5	3	1		9
	3	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり			1	5		6
	4	未来を担う 人と文化を育むまちづくり			3	3		6
	5	活力あふれる 交流と賑わいのまちづくり		1	1		1	3
	6	行財政改革の推進による 自立したまちづくり		1	2			3
		合計		0	7	12	11	1
評価区分	政策番号	政策名	かなり	どちらか	同水準	どちらか	かなり	合計
			高水準	と		と	低水準	
				い		い		
近隣団体比較	1	みんなで進める 住みよいまちづくり		2	1	1		4
	2	安全で快適に暮らせる まちづくり		1	3	4	1	9
	3	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり		1	5			6
	4	未来を担う 人と文化を育むまちづくり		4	1	1		6
	5	活力あふれる 交流と賑わいのまちづくり			2	1		3
	6	行財政改革の推進による 自立したまちづくり			3			3
		合計		0	8	15	7	1

※近隣市町村との水準を比較する基準は別紙1参照



～時系列比較～

- ・5年前より向上したとしている施策が23%、39%が横ばい、35%がどちらかといえば低下、3%がかなり低下したとしています。
- ・前年度評価からは、かなり向上とした施策は0で変わらず、どちらかといえば向上が13ポイント減少、横ばいが7ポイント増加、どちらかといえば低下が9ポイント増加、かなり低下は3ポイント減少しました。
- ・前年度評価から向上が見られた施策は、「市民との協働によるまちづくりを推進する」「健康で生きがいをもって暮らせる保健体制の充実を図る」「歴史遺産と伝統文化を保存・継承し活用を図る」「地域に活力をもたらす商工業の振興を図る」の4施策となっています。
- ・一方、前年度評価から低下が見られた施策は、「誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する」「災害に強いまちをつくる」「地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る」「安定的に水道水を供給する」「障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える」「家庭や地域で支え合う福祉環境を整える」「適切な医療が受けられる環境の充実を図る」「健全な財政運営を図る」の8施策となっており、依然として新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものが多いと思われます。

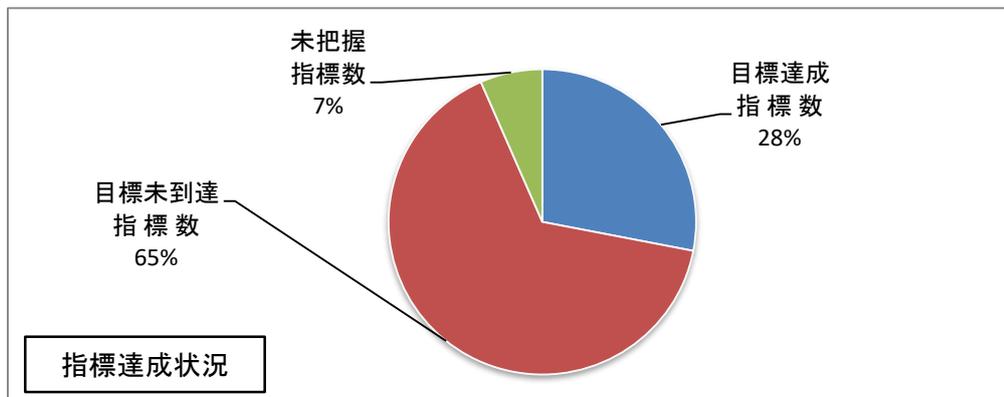
～近隣団体比較～

- ・近隣団体と同水準としている施策は48%、低い水準としている施策と高い水準としている施策は、それぞれ26%となっています。
- ・近隣団体比較でかなり低い水準と判断されている施策は「利便性の高い交通基盤を整える」の1施策となっています。
- ・前年度評価から低下が見られた施策は、「誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する」「健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る」「地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る」の3施策となっています。
- ・一方で、向上が見られた施策は、「交通安全を推進する」「豊かな心を育む学校教育の充実を図る」の2施策となっています。

2. 成果指標

政策別の指標達成度

目標指標区分		目標達成 指標数	目標未到達 指標数	未把握 指標数	合計
政策番号	政策名				
1	みんなで進める 住みよいまちづくり	2	11	0	13
2	安全で快適に暮らせる まちづくり	16	15	1	32
3	やさしさにあふれ 生きがいの持てるまちづくり	4	18	2	24
4	未来を担う 人と文化を育むまちづくり	2	14	0	16
5	活力あふれる 交流と賑わいのまちづくり	0	4	4	8
6	行財政改革の推進による 自立したまちづくり	6	8	0	14
合計		30	70	7	107



～指標達成状況～

- ・令和4年度は、第2次那珂市総合計画(前期基本計画：計画期間平成30～令和4年度)の最終年度にあたります。
- ・総合計画の成果指標となっている指標以外も含めた全体としては、目標達成の指標は28%(昨年度31%)、目標未到達の指標は65%(昨年度59%)となっております。
- ・目標未到達の指標は、昨年度より増加しましたが、依然として新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものが多くある中で、僅かに目標に及ばなかったものもありました。
- ・未把握の指標の多くは、年度末に直ちに集計ができないもの、他団体の調査によるもの、毎年把握される指標ではないもの、事前の目標値の設定が困難のもの大きな割合を占めています。

近隣市町村との成果水準の比較基準一覧

政策名	施策番号	施策名	評価した基準
第1章 みんなで進める 住みよいまちづくり	1-1	地域コミュニティの充実を図る	自治会加入率
	1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	人口社会動態（転入・転出）状況
	1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	自治会加入率、まちづくり活動への参加状況
	1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	男女平等意識
第2章 安全で快適に暮らせる まちづくり	2-1	災害に強いまちをつくる	自主防災組織等結成率、公共施設耐震化率
	2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	人口千人あたりの犯罪発生件数・消費者問題相談件数
	2-3	交通安全を推進する	交通事故発生件数、人口1万人当たりの死傷者数
	2-4	健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る	公害苦情等受理件数
	2-5	地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る	一般廃棄物の1人当たり排出量、資源物回収量
	2-6	利便性の高い交通基盤を整える	道路改良率
	2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	幹線街路の整備率
	2-8	安定的に水道水を供給する	配水管網耐震化率、有収率、経常収支比率
	2-9	効率的に生活排水を処理する	汚水処理人口普及率
第3章 やさしさにあふれ 生きがいの持てる まちづくり	3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	0～14歳の総人口に占める割合
	3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	要介護認定率、高齢化率
	3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	障がい手帳所持者数
	3-4	家庭や地域で支え合う福祉環境を整える	重層的支援体制整備事業の実施状況
	3-5	適切な医療が受けられる環境の充実を図る	休日夜間救急医療の状況
	3-6	健康で生きがいをもって暮らせる保健体制の充実を図る	特定健診受診率、特定保健指導実施率
第4章 未来を担う人と文化を 育むまちづくり	4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	長期欠席児童・生徒数、体力テストで優良な成績をとった者の割合、難しいことでも挑戦する生徒の割合
	4-2	未来を担う青少年の健全育成を図る	小学生の子ども会加入率
	4-3	生涯にわたり学ぶことができる環境を整える	一人当たりの図書貸出数、公民館の利用者数
	4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	スポーツ実施率
	4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	歴史民俗資料館入場者数
	4-6	多様な文化と交流する機会の充実を図る	外国人相談窓口の設置状況、日本語教室の実施状況、姉妹都市等との友好交流事業実施状況
第5章 活力あふれる交流と賑わいの まちづくり	5-1	活力ある農業の振興を図る	農地集積率
	5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	工業統計における事業所数、従業員数の増減率、商業統計における店舗数、従業員数の増減率
	5-3	地域資源を活かした観光の振興を図る	観光客入込客数の増減率、知名度
第6章 行財政改革の推進による自立した まちづくり	6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	行政評価、職員数の適正化への取り組み状況、指定管理導入数
	6-2	健全な財政運営を図る	経常収支比率、実質公債費比率、徴収率、自主財源比率
	6-3	多様な行政サービスを提供する	休日窓口開庁、平日窓口延長等の実施状況

施策の成果水準（5年前との時系列比較）

時系列比較	施策名
かなり向上した	
どちらかといえば向上した	2-2 犯罪を防ぐまちをつくる
	2-3 交通安全を推進する
	2-4 健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る
	2-7 自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する
	2-9 効率的に生活排水を処理する
	5-1 活力ある農業の振興を図る
	6-3 多様な行政サービスを提供する
横ばい	1-3 市民との協働によるまちづくりを推進する（↑）
	1-4 互いに尊重し合う社会の形成を図る
	2-1 災害に強いまちをつくる（↓）
	2-6 利便性の高い交通基盤を整える
	2-8 安定的に水道水を供給する（↓）
	3-2 高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える
	4-4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える
	4-5 歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る（↑）
	4-6 多様な文化と交流する機会の充実を図る
	5-2 地域に活力をもたらす商工業の振興を図る（↑）
	6-1 効果的・効率的な行政運営を推進する
	6-2 健全な財政運営を図る（↓）
	どちらかといえば低下した
1-2 誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する（↓）	
2-5 地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る（↓）	
3-1 安心して子どもを産み育てられる環境を整える	
3-3 障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える（↓）	
3-4 家庭や地域で支え合う福祉環境を整える（↓）	
3-5 適切な医療が受けられる環境の充実を図る（↓）	
3-6 健康で生きがいをもって暮らせる保健体制の充実を図る（↑）	
4-1 豊かな心を育む学校教育の充実を図る	
4-2 未来を担う青少年の健全育成を図る	
4-3 生涯にわたり学ぶことができる環境を整える	
かなり低下した	5-3 地域資源を活かした観光の振興を図る

施策の成果水準（近隣団体との直近の比較）

近隣比較	施策名
かなり高い水準である	
どちらかといえば 高い水準である	1-1 地域コミュニティの充実を図る
	1-4 互いに尊重し合う社会の形成を図る
	2-3 交通安全を推進する（↑）
	3-4 家庭や地域で支え合う福祉環境を整える
	4-1 豊かな心を育む学校教育の充実を図る（↑）
	4-2 未来を担う青少年の健全育成を図る
	4-3 生涯にわたり学ぶことができる環境を整える
	4-6 多様な文化と交流する機会の充実を図る
ほぼ同水準である	1-3 市民との協働によるまちづくりを推進する
	2-1 災害に強いまちをつくる
	2-2 犯罪を防ぐまちをつくる
	2-8 安定的に水道水を供給する
	3-1 安心して子どもを産み育てられる環境を整える
	3-2 高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える
	3-3 障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える
	3-5 適切な医療が受けられる環境の充実を図る
	3-6 健康で生きがいをもって暮らせる保健体制の充実を図る
	4-5 歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る
	5-1 活力ある農業の振興を図る
	5-2 地域に活力をもたらす商工業の振興を図る
	6-1 効果的・効率的な行政運営を推進する
	6-2 健全な財政運営を図る
	6-3 多様な行政サービスを提供する
	どちらかといえば 低い水準である
2-4 健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る（↓）	
2-5 地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る（↓）	
2-7 自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	
2-9 効率的に生活排水を処理する	
4-4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	
5-3 地域資源を活かした観光の振興を図る	
かなり低い水準である	2-6 利便性の高い交通基盤を整える

黄色：前年度から向上又は高水準となった施策
青色：前年度から低下又は低水準となった施策

施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
1-1	地域コミュニティの充実を図る	A 自治会加入率*	%	70.2%	69.5%	68.0%	66.6%	75.2%	64.9%	-1.7%	86.3%	い え ら ば 低 か と	ど ち ら か と い え ば 高 水 準
1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	A 住みやすいと思うと答えた市民の割合*	%	88.8%	86.7%	88.7%	87.8%	88.5%	86.6%	-1.2%	97.9%	ど ち ら か と い え ば 低 下	ど ち ら か と い え ば 低 水 準
1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	B 社会動態による人口増加数(当該年以前5か年の平均)*	人	48.4人	55.6人	57.0人	81.4人	129人	71.6人	-9.8人	55.5%		
1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	C 空き家に入居した件数(累計)*	件	0件	0件	2件	3件	50件	4件	1件	8.0%		
1-2	誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを推進する	D いい那珂暮らし応援団による情報発信数(Instagram)	件					100件	85件	-	85.0%		
1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	A まちづくり活動に参加している市民の割合*	%	38.5%	38.4%	36.8%	39.5%	52.0%	38.5%	-1.0%	74.0%	横 ば い	同 水 準
1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	B 市の行政情報を把握していると答えた人の割合	%	91.9%	87.5%	89.0%	91.6%	96.0%	90.5%	-1.1%	94.3%		
1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	C 市民からの意見、提案等件数	件	129件	131件	205件	219件	130件	138件	-81件	106.2%		
1-3	市民との協働によるまちづくりを推進する	D 市民と話そう輪い・和い座談会の開催件数	件	3件	5件	0件	0件	4件	1件	1件	25.0%		
1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	A 人権が侵害されたと感じたことがあると答えた市民の割合*	%	11.4%	12.0%	11.1%	14.4%	9.0%	12.0%	-2.4%	133.3%	横 ば い	ど ち ら か と い え ば 高 水 準
1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	B 家庭における男女の立場が平等であると答えた市民の割合*	%	42.4%	40.3%	43.3%	37.8%	50.0%	43.6%	5.8%	87.2%		
1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	C 職場における男女の立場が平等であると答えた市民の割合*	%	25.0%	24.5%	26.1%	24.9%	35.0%	27.4%	2.5%	78.3%		
1-4	互いに尊重し合う社会の形成を図る	D 戦争パネル展アンケートでよかったと答えた市民の割合	%	83.2%	79.8%	85.2%	84.6%	90.0%	94.2%	9.6%	104.7%		

施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
2-1	災害に強いまちをつくる	A 市有公共施設の耐震化率*	%	95.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0%	100.0%	横ばい	同水準
2-1	災害に強いまちをつくる	B 自主防災組織数*	団体	68組織	67組織	67組織	67組織	68組織	67組織	0組織	98.5%		
2-1	災害に強いまちをつくる	C 災害が少ない又は必要な対策が取られているため、安全な生活が送れていると感じる市民の割合*	%	49.8%	50.8%	49.7%	57.6%	60.0%	55.0%	-2.6%	91.7%		
2-1	災害に強いまちをつくる	D 普通救命講習会受講者数*	人	797人	778人	301人	225人	895人	287人	62人	32.1%		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	A 犯罪が少ない又は必要な対策が取られているため、安全な生活が送れていると感じる市民の割合*	%	34.7%	35.9%	35.9%	34.7%	44.0%	31.3%	-3.4%	71.1%	どちらかといえば向上	同水準
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	B 自警団組織率*	%	95.7%	95.6%	95.6%	95.6%	100.0%	95.6%	0%	95.6%		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	C 刑法犯認知件数	件	385件	384件	230件	210件	400件	236件	26件	59.0%		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	D 人口1,000人当たりの犯罪率	‰	7.143‰	7.166‰	4.310‰	3.956‰	7.619‰	4.431‰	0.354‰	-		
2-2	犯罪を防ぐまちをつくる	E 人口1,000人当たりの消費者問題相談件数	件	6.67件	4.55件	4.78件	4.17件	5.02件	3.52件	-0.7件	70.1%		
2-3	交通安全を推進する	A 交通事故件数*	件	210件	161件	134件	133件	266件	89件	-44件	33.5%	どちらかといえば向上	どちらかといえば高水準
2-3	交通安全を推進する	B 交通事故死者数	人	2人	2人	1人	1人	0人	1人	0人	-		
2-3	交通安全を推進する	C 交通事故負傷者数	人	269人	206人	165人	168人	348人	119人	-49人	34.2%		
2-4	健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る	A 苦情件数①(大気、騒音、振動、悪臭など)*	件	80件	41件	72件	54件	35件	51件	-3件	145.7%	どちらかといえば向上	どちらかといえば低水準
2-4	健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る	B 苦情件数②(空き地管理)*	件	77件	59件	52件	55件	60件	71件	16件	118.3%		
2-4	健康で快適に過ごせる生活環境の保全を図る	C 不法投棄処理件数*	件	124件	110件	134件	141件	80件	129件	-12件	161.3%		
2-5	地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る	A 可燃ごみ排出量*	t	14,990t	15,322t	15,605t	15,733t	13,600t	15,554t	-179t	114.4%	どちらかといえば低下	どちらかといえば低水準
2-5	地球にやさしい持続可能な社会への転換を図る	B 資源物回収量*	t	1,721t	1,714t	1,902t	1,784t	2,000t	1,641t	-143t	82.1%		

施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b'実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
2-6	利便性の高い交通基盤を整える	A 道路改良率*	%	26.7%	27.3%	27.7%	28.0%	28.3%	28.4%	0.4%	100.4%	横ばい	かなり低水準
2-6	利便性の高い交通基盤を整える	B 歩道設置率*	%	7.9%	8.0%	8.2%	8.2%	8.0%	8.3%	0.1%	103.8%		
2-6	利便性の高い交通基盤を整える	C 日常において移動に不便を感じていない市民の割合*	%	68.9%	65.0%	70.5%	67.1%	78.0%	71.4%	4.3%	91.5%		
2-6	利便性の高い交通基盤を整える	D ひまわりタクシー利用者数*	人	15,062人	19,704人	16,805人	19,387人	18,000人	19,516人	129人	108.4%		
2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	A 宅地化率*	%	62.7%	63.1%	63.3%	63.6%	64.5%	63.9%	0.3%	99.1%	どちらかといえば向上	どちらかといえば低水準
2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	B 区域指定内開発面積(累計)*	m ²	17,189m ²	22,228m ²	31,476m ²	37,409m ²	20,000m ²	47,087m²	9,678m ²	235.4%		
2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	C 幹線街路整備率(市街化区域内)*	%	75.8%	77.8%	79.1%	80.7%	78.5%	未確定	-	-		
2-7	自然環境と調和した魅力的な都市づくりを推進する	D 都市計画法に基づく勧告件数	件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	-		
2-8	安定的に水道水を供給する	A 配水管網の耐震化率*	%	14.6%	16.3%	19.2%	20.1%	16.3%	21.0%	0.9%	128.8%	横ばい	同水準
2-8	安定的に水道水を供給する	B 水道法に基づく水質基準の適合率	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0%	100.0%		
2-8	安定的に水道水を供給する	C 配水管の事故件数	件	16件	9件	14件	9件	11件	9件	0件	81.8%		
2-8	安定的に水道水を供給する	D 有収率	%	88.3%	89.1%	89.6%	89.2%	90.0%	88.7%	-0.5%	98.6%		
2-8	安定的に水道水を供給する	E 経常収支比率	%	121.1%	124.9%	123.3%	122.0%	96.5%	111.6%	-10.4%	115.6%		
2-9	効率的に生活排水を処理する	A 汚水処理人口普及率*	%	82.5%	83.3%	84.8%	87.0%	88.5%	88.6%	2%	100.1%	どちらかといえば向上	どちらかといえば低水準
2-9	効率的に生活排水を処理する	B 水洗化率*	%	98.0%	94.7%	95.0%	94.8%	97.2%	94.7%	-0.1%	97.4%		

施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	A 安心して子どもを育てられていると感じている市民の割合*	%	63.9%	48.9%	47.6%	42.4%	60.0%	39.6%	-2.8%	66.0%	どちらかといえば低下	同水準
3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	B 年間出生数*	人	363人	340人	301人	305人	340人	281人	-24人	82.6%		
3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	C 地域子育て支援センター利用者数*	人	22,309人	16,679人	4,799人	7,046人	26,000人	7,076人	30人	27.2%		
3-1	安心して子どもを産み育てられる環境を整える	D 保育所等利用待機児童数(4月1日現在)	人	27人	13人	11人	0人	0人	0人	人	-		
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	A 生きがいを持っていると答えた高齢者の割合*	%	83.2%	84.2%	86.0%	85.0%	92.0%	87.7%	2.7%	95.3%	横ばい	同水準
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	B 高齢者クラブ会員数	人	1,267人	1,227人	1,182人	1,106人	1,300人	1,018人	-88人	78.3%		
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	C シルバー人材センター登録者数	人	310人	321人	301人	331人	340人	329人	-2人	96.8%		
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	D 第1号被保険者の要介護認定率	%	14.9%	15.0%	14.8%	15.2%	15.3%	15.7%	0.5%	102.6%		
3-2	高齢者がいきいきと暮らせる環境を整える	E 施設入所者数(特養+老健+療養型+医療院)	人	466人	498人	499人	488人	590人	471人	-17人	79.8%		
3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	A 身近な人の障がい理解度*	%	未調査	未調査	57.5%	未調査	70.0%	未調査	-	-	どちらかといえば低下	同水準
3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	B まちの「住みよさ度」*	%	未調査	未調査	67.5%	未調査	76.0%	未調査	-	-		
3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	C 障がい者理解が深まっていると思う市民の割合	%	未調査	未調査	17.8%	23.2%	-	20.2%	-3.0%	-		
3-3	障がい者が地域社会で安心して暮らせる環境を整える	D 障がいのある方が住みやすいと思う市民の割合	%	未実施	未実施	42.5%	41.9%	-	40.4%	-1.5%	-		

施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b ¹ 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b ¹ 伸び	b/a		
3-4	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	A あん・しん・ねっと登録者数*	人	374人	399人	402人	403人	480人	384人	-19人	80.0%	どちらかといえば低下	どちらかといえば高水準
3-4	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	B ファミリーサポート会員数(提供会員)*	人	62人	62人	64人	37人	65人	38人	1人	58.5%		
3-4	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	C 福祉環境に不安を感じない市民の割合	%	26.1%	22.9%	24.0%	24.0%	26.0%	19.2%	-4.8%	73.8%		
3-4	家庭や地域で支えあう福祉環境を整える	D 定数に対して活動している民生委員・児童委員の割合	%	99.0%	99.0%	100.0%	99.0%	-	100.0%	1.0%	-		
3-5	適切な医療が受けられる環境の充実を図る	A 必要なときに適切な医療が受けられると思っている市民の割合*	%	73.1%	73.2%	70.3%	71.2%	69.0%	63.9%	-7.3%	92.6%	どちらかといえば低下	同水準
3-5	適切な医療が受けられる環境の充実を図る	B かかりつけ医を持っている市民の割合*	%	71.0%	71.9%	68.8%	67.6%	73.0%	69.8%	2.2%	95.6%		
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	A 特定健診受診率*	%	42.5%	43.1%	26.8%	33.9%	57.0%	37.0%	3.1%	64.9%	どちらかといえば低下	同水準
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	B 特定保健指導実施率*	%	35.3%	66.3%	51.6%	32.4%	75.0%	48.9%	16.5%	65.2%		
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	C 健康であると感じている市民の割合*	%	75.4%	77.0%	77.1%	74.7%	82.0%	76.6%	1.9%	93.4%		
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	D 健康のため日頃から取り組みを実施している市民の割合	%	未調査	96.6%	91.6%	97.4%	97.0%	97.2%	-0.2%	100.2%		
3-6	健康で生きがいを持って暮らせる保健体制の充実を図る	E 日頃からスポーツに取り組んでいる市民の割合	%	38.0%	61.7%	61.0%	52.7%	53.0%	52.1%	-0.6%	98.3%		

施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	A 難しいことでも失敗を恐れず挑戦する生徒の割合*	%	未調査	70.4%	未調査	63.4%	75.0%	71.6%	-	95.5%	どちらかといえば低下	どちらかといえば高水準
4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	B 体カテストの県平均を上回った児童生徒の割合*	%	62.5%	55.0%	未調査	51.9%	62.0%	54.7%	-	88.2%		
4-1	豊かな心を育む学校教育の充実を図る	C 不登校の長期欠席児童生徒の割合*	%	1.63%	1.39%	1.51%	1.84%	0.8%	2.85%	1.0%	356.3%		
4-2	未来を担う青少年の健全育成を図る	A 子ども会加入率*	%	44.0%	40.7%	30.1%	31.7%	46.0%	29.1%	-2.6%	63.3%	どちらかといえば低下	どちらかといえば高水準
4-2	未来を担う青少年の健全育成を図る	B 家庭教育学級参加者数*	人	3,044人	2,851人	696人	1,229人	3,380人	1,682人	453	49.8%		
4-3	生涯にわたり学ぶことができる環境を整える	A 学習活動をしている市民の割合*	%	24.4%	25.4%	20.4%	22.2%	30.0%	23.3%	1.1%	77.7%	どちらかといえば低下	どちらかといえば高水準
4-3	生涯にわたり学ぶことができる環境を整える	B 市民一人当たりの図書館資料貸出数*	点	8.2点	7.4点	5.8点	6.5点	10点	6.8点	0.3点	68.0%		
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	A 体育施設利用者数*	人	285,090人	264,921人	128,066人	163,236人	254,000人	242,093人	78,857	95.3%	横ばい	どちらかといえば低水準
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	B 日頃からスポーツに取り組んでいる市民の割合*	%	38.0%	61.7%	61.0%	60.4%	49.0%	61.4%	1.0%	125.3%		
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	C スポーツ協会加盟団体数(協会・連盟)	団体	18団体	18団体	18団体	18団体	18団体	18団体	0団体	100.0%		
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	D スポーツ協会連盟登録人数	人	2,469人	2,406人	2,259人	2,005人	2,005人	1,837人	-168人	91.6%		
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	E スポーツ少年団(団員)登録人数	人	561人	521人	477人	451人	445人	311人	-140人	69.9%		
4-4	スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える	F スポーツボランティアに関心がある市民の割合	%	-	-	15.1%	20.1%	23.5%	15.9%	-4.2%	67.7%		
4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	A 歴史資産・伝統文化が適切に保存・継承され、活用が図られていると感じる市民の割合*	%	41.9%	42.8%	45.0%	45.9%	75.0%	41.7%	-4.2%	55.6%	横ばい	同水準
4-5	歴史資産と伝統文化を保存・継承し活用を図る	B 指定文化財を知っている市民の割合*	%	64.3%	64.4%	68.0%	66.1%	77.0%	63.6%	-2.5%	82.6%		
4-6	多様な文化と交流する機会の充実を図る	A 国際交流活動・友好都市交流活動参加者数*	人	562人	572人	136人	233人	680人	550人	317人	80.9%	横ばい	どちらかといえば高水準

施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
5-1	活力ある農業の振興を図る	A 担い手への農地集積率*	%	20.2%	20.3%	23.9%	23.2%	31.0%	24.1%	0.9%	77.7%	どちらかといえば 向か上といえ	同水準
5-1	活力ある農業の振興を図る	B 認定農業者数*	人	84人	91人	93人	89人	95人	92人	3人	96.8%		
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	A 商品販売額*	億円	未調査	未調査	未調査	756億円	710億	未公表	-	-	横ばい	同水準
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	B 従業員数(商業)*	人	未調査	未調査	未調査	2,871億円	2,790人	未公表	-	-		
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	C 製造品出荷額*	億円	504億円	545億円	555億円	626億円	560億円	未公表	-	-		
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	D 従業員数(工業)*	人	2,000人	2,376人	2,291人	2,502人	2,730人	未公表	-	-		
5-2	地域に活力をもたらす商工業の振興を図る	E 法人市民税額(現年度調定額)	千円	371,319千円	347,985千円	351,329千円	326,798千円	360,000千円	328,835千円	1,837千円	91.3%		
5-3	地域資源を活かした観光の振興を図る	A 観光入込客数*	人	235,400人	229,190人	34,333人	77,903人	330,000人	178,795人	100,892	54.2%	かなり低下	どちらかといえば 低水準

施策評価総括表(成果指標一覧)

施策番号 (2次総計前期)	施策名 (2次総計前期)	成果指標名 (*:2次総計前期の成果指標)	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(目標達成は着色)				時系列比較 (5年前)	近隣比較 (直近)
				実績値	実績値	実績値	b' 実績値	a 目標値	b 実績値	b-b' 伸び	b/a		
6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	A 職員一人当たりの人口	人	114人	113人	112人	112人	115人	111人	-1人	96.5%	横ばい	同水準
6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	B 行政サービスに対する市民の満足度*	%	71.6%	68.5%	71.9%	74.2%	71.5%	72.8%	-1.4%	101.8%		
6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	C 事務事業評価の見直し率	%	66.7%	71.1%	71.0%	65.0%	62.0%	67.8%	2.8%	109.4%		
6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	D 施策評価の向上率	%	60.0%	62.0%	58.0%	45.0%	62.0%	36.0%	-9.0%	58.1%		
6-1	効果的・効率的な行政運営を推進する	E 指定管理者制度導入数	件	3件	3件	3件	3件	4件	3件	0件	75.0%		
6-2	健全な財政運営を図る	A 経常収支比率*	%	90.9%	93.1%	90.4%	85.9%	89.0%	90.4%	4.5%	101.6%	横ばい	同水準
6-2	健全な財政運営を図る	B 実質公債費比率	%	3.8%	3.9%	3.8%	3.9%	6.0%	4.0%	0.1%	66.7%		
6-2	健全な財政運営を図る	C 徴収率	%	96.7%	96.9%	96.9%	97.5%	97.6%	97.6%	0.1%	100.0%		
6-2	健全な財政運営を図る	D 自主財源比率	%	46.4%	43.2%	33.1%	37.4%	45.0%	40.8%	3.4%	0.9%		
6-3	多様な行政サービスを提供する	A 窓口サービスが充実していると感じている市民の割合*	%	59.8%	59.3%	61.4%	63.4%	80.0%	62.3%	-1.1%	77.9%	どちらかといえば向上	同水準
6-3	多様な行政サービスを提供する	B 行政サービスに対する市民の満足度*	%	71.6%	68.5%	71.9%	74.2%	71.5%	72.8%	-1.4%	101.8%		
6-3	多様な行政サービスを提供する	C 木曜日の窓口時間延長による取扱い件数(1日平均)	件	62件	88件	77件	69件	90件	57件	-12件	63.3%		
6-3	多様な行政サービスを提供する	D 日曜日の窓口開庁による取扱い件数(1日平均)	件	52件	49件	54件	58件	65件	56件	-2件	86.2%		
6-3	多様な行政サービスを提供する	E 住民票コンビニ交付件数(月平均)	件	25件	72件	196件	407件	100件	521件	114件	521.0%		